

西山ようすけ 豊島区議会活動報告

ピースレター

Peace Letter

No.37

2018年
3月号

発行者 公明党豊島区議団
豊島区南池袋 2-45-1 豊島区役所内公明党控室
TEL : 03-3981-1428

豊島区は共働き子育てしやすい街 2017グランプリを受賞しました！！



※日経DUALと日本経済新聞社の共同による「自治体の子育て支援に関する調査2017」により、豊島区は「共働き子育てしやすい街2017グランプリ」を受賞しました。

公明党が実現した政策が
多数評価されました！

詳しくは中面へ

平素よりご支援を頂きまして、誠にありがとうございます。

2018年が始まり、かつてない大寒波が到来し厳しい寒さが続きご苦労された方も多いと思います。そんな中、区民の皆様にも少しでも明るい話題をお届けしたいと思ひ、ビッグニュースを添えて西山ようすけのピースレターをお届けいたします。

なんと豊島区が「共働き子育てしやすい街ランキング2017」にて、見事総合・第1位を獲得いたしました！かつて「消滅可能都市」と騒がれた頃が嘘だったように、今や豊島区は全国人気都市の上位にランクされる街となりました。中面で豊島区の評価をまとめた資料もご紹介しています。また、西山ようすけの政務活動報告も重ねてご報告させていただきます。

街の賑わいの創出と共に、西山ようすけは地域に根差した一人として、福祉の充実や住み良い地域づくりにこれからも頑張っ参ります。今後ともご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

ようすけの実績レポート

その3

池袋4丁目から池袋本町へ 特別養護老人ホーム「養浩荘」 移転工事が進行中

「養浩荘」は、昭和56年に区内で最初に開設された特別養護老人ホームです。しかし建築後36年が経過し、老朽化が著しいことから、池袋本町への移転による建替え計画を本年度から進めてまいりました。そして平成31年度の池袋本町への移転・開設に向けて工が始まっています。

地域の新たなシンボルとしてまちづくりに寄与していくものと期待しています。



現在の様子

ようすけの「暮らし役立ち」トピックス

～空家活用条例編～

豊島区では空き家の活用にあたり、様々な条例があります。第4回定例議会でも空家活用に対する条例が出来ました。

詳しくは区の
ホームページを
ご覧ください→



住む人がなくて、
空き家になっ
てしまう...



西山ようすけ 活動状況を配信中

メールマガジン会員さん募集中！

ぜひご登録ください！

西山ようすけ

検索

メールマガジン
登録 QRコード

西山ようすけ 検索



動画サイト QRコード



QRコード



Facebook twitter でも

活動状況を配信しています。友だちリクエストやフォロワー登録、お待ちしております。

日経DUAL

※日経DUALは2013年に「夫婦共に働き、共に子育てに関わることが普通にできるような社会にしたい」との思いで創刊されたサイトです。

共働き子育てしやすい街2017

豊島区 総合・第1位!!



★	1位	豊島区	67点
		(東京都)	
	2位	港区	65点
		(東京都)	
	3位	渋谷区	64点
		(東京都)	
	3位	東大和市	64点
		(東京都)	
	3位	福生市	64点
		(東京都)	

年々全国人気都市ランキング上位に上がる豊島区

- 共働き子育てしやすい街ランキング第1位(2017年)【日経DUAL発表】
- 借りて住みたい街ランキング第1位(2017年)【ホームズ発表】
- 住みたいまちランキング第7位(2017年)【スーモ発表】
- 住みたい駅ランキング第4位(2016年)【アパマンショップ発表】
- 住みたい街・第9位/住んで良かった街第10位【東京ウォーカー発表】(2012年2月28日号)
- 安心して住める街 全国805都市ランキング第2位【週刊ダイヤモンド】(2007年8月11日号)



自治体ランキングでの豊島区の評価ポイント

- 1.待機児童が少ない
0歳児84%入園、国基準では待機児童ゼロ
- 2.認可園の定員は増加の見通し
2018年10園 定員600人増
- 3.保育料が比較的抑えられている
3歳児未満で月当り3.8万円 平均は4.6万円
- 4.認可外園への助成額が比較的大きい
0歳児に対して月当たり4.1万円



公明党が子どもの立場になり着目し、特にかかわった事業が多数評価されました。

ようすけの実績レポート

その1

- 下板橋駅
- バリアフリー化、エレベーター設置に向け大幅に前進!

西山ようすけは、区民の皆様方から数多く寄せられていた「下板橋駅のバリアフリー化エレベーター設置」の要望について区への働きかけを続けてきました。その結果、東武鉄道が橋上通路を作り、ホームそれぞれにエレベーターを設置することになりました。また区は、その設置費用の一部を補助します。こうして区民の皆様方から寄せられた声が、大幅に前進しました。今後の進捗も、ピースレターを通じてご報告させていただきます。



ようすけの実績レポート

その2

- 低速電動バスの導入について
- 区内西側と東側の回遊性を要望。池袋大橋を通行可能とするよう提案。

豊島区では、JR九州クルーズトレインなつ星などのデザインを手がけた水戸岡鋭治氏に低速電動バスの基本デザインを委託しています。2019年度運行を目指しており、この年は東アジア文化都市が区内で開催され、秋以降は4つの公園整備、ハレザ池袋の新ホールがオープンするなど、池袋の価値向上のため、一層の賑わいが期待されます。

